

村上地区 5 地域から上げられた地域会議のテーマ（地域課題）について

●村上地域

「災害時の支え合い体制をどう構築するか：高齢者や障がい者が安心して暮らせる地域に」

今年度、大雨による避難準備・高齢者等避難開始情報や避難勧告が発令された際、日中では支援に回る側も高齢者という状態であり、想定通りには動けなかった。

地域ぐるみで支え合う仕組みづくりが必要である。※詳細は別紙参照

●岩船地域

「増加する空き家を、地域活性化に繋げられないか」

地域内では空き家が増加しているが、一方で、地域の歴史を刻んだ文化財的な価値を秘めた空き家も残っている。そうした空き家を、逆に地域の活性化策に展開させていく取組の可能性は考えられないか。

●瀬波地域

「高齢者の買い物支援と公共バスの充実」

当地域は、新しい住宅街等はスーパー等も比較的近いが、公共交通の利用しづらい市街地から離れた町内も含まれている。また、高齢者だけの世帯も増えているので、やがては当地域でも買い物が困難となる人が増加していくことが懸念される。

●山辺里地域

「農業振興策の実施と若者の定住策の実施」

当地域は以前から農業が盛んであるが、少子高齢化と若者の流出で、農業の振興と後継者の育成が課題となっている。若者の定住策を絡めた取組を検討する。※詳細は別紙参照

●上海府地域

「買い物通院等の移動支援対策の実施」

当地域は、地区内の中でも少子高齢化の進展が進み、高齢化率は H27 国勢調査で 54% を超えている。H29 にまち協が実施した住民アンケートからも、車を運転する人の割合が減少して日常生活の移動が困難になる人は確実に増加する状況であり、将来を見据えた取組の必要性を全ての世代で強く感じている。